開 催 報 告 ： 地域コミュニティ共創スキルアップ研修会（第１回）

- **福島県では、小さな拠点・地域運営組織の形成を通じて持続可能な地域コミュニティの共創を目指す持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ(共創カレッジ)に取り組んでいます。この取組の一環として、住民同士の話合いの場を円滑に運営するためのスキルなどを学ぶ全４回の連続講座「地域コミュニティ共創スキルアップ研修会」が始まりました。**
- **第１回となる今回は『ファシリテーション講座』として、ファシリテーションの必要性やコツを座学で学ぶとともに演習形式でワークショップの設計を体験しました。**
- **今回と次回の演習を踏まえ、第３回の研修会では、実地研修として実際に地域住民が参加するワークショップの運営を行います。**

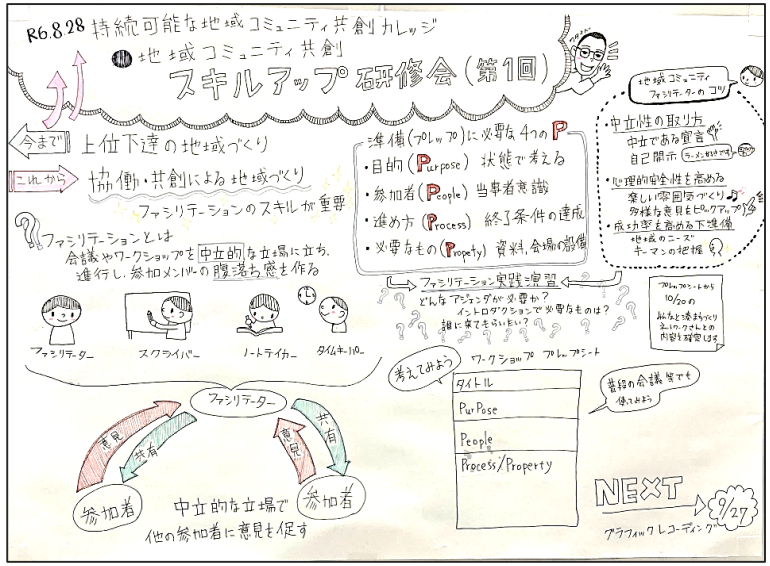
共創カレッジHP

開 催 概 要

日　　時 ： 令和6年8月28日（水）14：00～16：00
会　　場 ： ふくしま医療機器開発支援センター 大研修室
講　　師 ： みらいくる　渡部 博之　氏
内　　容 ： ① 地域づくり活動へのファシリテーションスキルの必要性
② ファシリテーションとは
③ 地域コミュニティ ファシリテーターのコツ
④ 演習～ファシリテーションの実践～
参加人数 ： 13名（7市町村の自治体職員、集落支援員、地域おこし協力隊 など）
主　　催 ： 福島県企画調整部地域振興課
運　　営 ： 「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ」事務局（みらいくる）

参加者の感想（抜粋）

- ファシリテーションの定義が分かりやすく、“腹落ち”しました。今後、ワークショップの開催予定があるので勉強になります。
- ワークのプレップシートは難しかったが、考え方のトレーニングとして良かった。自身がぼんやりと持っている考えを言語化させられた。もっと長い時間やっても良かった。
- 研修の時間が少し足りなかったように思います。具体的な作業の方法の入口としては大変勉強になりました。
- 個人的に地域運営組織に関心があり、自身の市町村でもつくれたらいいなと思いながら活動しています。中立的な立場を保ち続けるのが難しい気がするのですが、そのコツはありますか。

＜ 研 修 会 の 様 子 ＞

＜ 研修会の内容をまとめたグラフィックレコーディング ＞